

# PTA通信



蕪崎工業高等学校

http://www.nirasakith.kai.ed.jp/  
E-Mail: info@nirasakith.kai.ed.jp

2018.2.23 Vol.14

〈編集・刊行〉  
蕪崎工業高等学校PTA

〈発行責任者〉  
PTA会長 大木 純

NewsPaper of PTA (Parent-Teacher Association) NIRASAKI TECHNICAL HIGH SCHOOL

## 『活力』

蕪崎工業高等学校  
PTA会長 大木 純



向春の候 P T Aの皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

蕪崎工業高校におきましては、この1年間、レスリング部をはじめとする多くの部活動、工業技術の大会

や各部門の資格取得において、優秀な成績を修めました。さらには、3年生の就職・進学におきましても大きな成果を上げ、私たちP T Aにとりましても大変喜ばしい年となりました。これも一重に、先生方の熱心なご指導の賜物だと感謝申し上げます。

P T A活動につきましては、P T A総会をはじめ、蕪工祭での餅つきや、甘利山強歩大会の豚汁作りなど、多くのP T Aの方々にご参加いただき、

さらには、子供達の学校生活に触れながら教育活動にご理解を深めていただき、大変ありがとうございました。支えていただきました皆様の積極的な姿勢に感動いたしました。

最近の子供達を取り巻く状況の1つに、スマホなどの情報機器の浸透があり、その影響や依存度などの問題が高まっていますが、学校生活を送る中では、仲間とのコミュニケーション手段ともなっており、その必要性も否定できないものです。私も、生徒同士のこうした場面を目にいたしました。それ以上に元気な会話、話し声、笑い声が飛び交う活力に溢れた校風が根付いていると感じております。

今後も、こうした環境の中で子供達が大きく成長し、さらには高校生活が思い出深く感じられるようなP T A活動となりますよう、P T Aの皆様のご参加・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 甘利山登山強歩大会

保健体育部長 古川みほ

爽やかな秋晴れのもと、第50回甘利山登山強歩大会が10月31日に開催されました。コースは往復で男子は30km、女子は21km。歩くだけでも息切れしそうな過酷な行程、強靱な精神力が養われる鍛錬の道のりです。記録を目指しひたすら走る生徒や仲間と共に楽しみながら歩みを進める生徒などさまざまな生徒の姿がありました。

スタートからゴールまでの思いは一人ひとりそれぞれ違ったものがあったと思いますがゴールした後の疲労感と共に、何にも代えがたい達成感が得られたのではないのでしょうか。生徒達の最後まで頑張る姿を見ることができた貴重な1日でした。

50回という節目の強歩大会を無事に終えることができたのは、先生方やP T A役員の皆様のご

協力のおかげです。有り難うございました。今後も伝統ある行事が、多くの保護者の方に見守られ、支えられていく事を願っております。



## 特集 意見交換から行動へ

### 29年度「葦工活性化合同会議」の報告

#### 「葦工活性化合同会議」に参加して

PTA副会長 三井啓司

今年度より、PTA副会長として数多くの活動に参加する機会をいただきました。特に「葦工活性化合同会議」は、校長先生をはじめとする先生方、生徒代表である生徒会役員、そしてPTA役員の三者で「魅力ある学校づくり」について様々な意見を出し合う場となっています。

今年度の会議では「葦工祭」と「フードドライブ」を中心に話し合いました。「葦工祭」については、「新しいクラス製作の取り組み」と「パフォーマンスステージの充実」などが話し合われ、その結果、今年度の葦工祭は生徒の主体性が活かされたものとなりました。また、「フードドライブ」については、今年度から生徒会が主体となって実施することとなり、7月には約200食をフードバンク山梨に届けることができました。

「魅力ある学校づくり」に携わる会議に参加でき、PTA活動に取り組んだこの1年間は、私にとって

大変貴重で充実した1年になりました。大変ありがとうございました。

最後に、保護者の皆様のPTA活動に対するご理解ご協力に深く感謝いたします。



#### PTA 研修会

PTA副会長 村松直記

今回のPTA研修会は、葦崎市に拠点を置く「特定非営利法人河原部社理事長の松本恵子先生と「ミアキス」施設長の西田遥先生より、「学校と家庭以外の第三の居場所の必要性について」をテーマに、中学生、高校生をターゲットとした支援活動について

講話をいただきました。

高齢者や子供への行政支援などは数多くありますが、中学生、高校生への支援活動はほとんど無く、家庭や学校任せになっているのが現状の中で、中学生、高校生の「第三の居場所」として地域と子供達をつなぐ良い場所を作りたいとの思いにより、昨年度秋、葦崎駅前の「ニコリ」内「ミアキス」が設立されました。

何をしてもいい「自由な空間」としての交流の場所を提供していただける事は、子供達の可能性や知識を広げていくことにつながっていくことであると思います。「やってみたい」をカタチに出来たり、それについてサポートを受けられる事は、将来の選択肢を増やす事にも役立つと思います。

「ミアキス」がこのような活動をする団体や場所であることを知ることができ、有意義なPTA研修会であったと思います。



## あいさつ運動

PTA副会長 高橋仁美

今年度も、6月上旬と11月上旬にPTA役員を中心に朝のあいさつ運動が行われました。早朝から、PTA役員



と生徒会役員の生徒との合同で、登校してくる生徒達を「おはようございます」の「あいさつ」で迎えました。どの生徒も、私たちの姿が見えるやいなや、大きな声と笑顔で元気よくあいさつをしてくれました。

「気持ちのいいあいさつ」ができるというのは、1つの特技であり、大きな財産だと思います。最初はなかなか簡単にできるものではありませんが、「気持ちのいいあいさつ」は相手の気持ちを明るくさせ、同時に自分自身の気持ちも明るくなります。

PTA役員になり、あいさつ運動に参加でき、蕪工生の元気な笑顔を見ることができたことを何よりうれしく思います。

早朝より「あいさつ運動」にご参加いただいたPTA役員の皆様、生徒会役員の生徒、先生方に深く感謝いたします。

## 蕪工祭PTAバザー

女性副部長 五味裕美子

10月14日(土)蕪工祭2日目、恒例のバザーを開催しました。開催間際までバザーの品物がなかなか集まらず、開催が危ぶまれていましたが、保護者の皆様方と先生方が協力して下さったおかげで、なんとか品物が集まり無事開催することができました。沢山の方々にご協力をいただきまして、ありがとうございました。この場をお借りして御礼申し上げます。

バザー当日、休日にも関わらず大勢の役員さんに参加して頂き、会場の準備や品物の陳列など全ての行程を手際よくこなして頂き、滞りなくバザーを終えることが出来ました。売上金は昨年には届きませんでした。多くの収益を上げることができました。学校に少しでも貢献できたことを大変嬉しく思います。

時代が変わり、年々家庭内にも遊休品が少なくなっているのが現状だと思います。この先、恒例のバザーが継続していけるのか懸念されますが、色々な課題を前向きに検討していきたいと思っています。



## 蕪工祭餅つき・強歩大会豚汁づくり

女性部長 横内満美

「餅つき・豚汁」づくりというPTA活動の中の「2大行事」が今年も行われました。



高校生ともなると、なかなか学校生活を垣間見る機会も少なくなりますが、こうしてPTA活動を通して、学校行事を子

供と共有できることはとても貴重な時間で、大変良い思い出になりました。

両行事とも、1年生の時から3年間一緒に活動して下さったPTA役員さんと顔を合わす機会が多くなり、大変心強く感じました。本当に有り難うございました。

事前準備をたくさんしてきたつもりでしたが、当日を迎えてみると、やはり準備不足だったと感じることばかりでした。しかし、保護者の皆様のおかげで、この活動をやり遂げられた事を大変嬉しく思っています。ありがとうございました。

## PTA活動を振り返って

PTA副会長 小池 望

4月の入学許可式に保護者代表として、あいさつをさせて頂き、学年委員長としての1年が始まり、私自身が一番驚いています。

これまでの活動を振り返りますと、PTA役員会、総会、蕪工祭でのお餅つき、甘利山強歩大会での豚汁づくり、朝のあいさつ運動など多くの学校行事を通して、人とのつながりを強く感じ取ることができました。また、大勢の保護者の皆様が行事に参加されているのを拝見し、縦のつながり、横のつながりを感じ、蕪崎工業高校のPTA活動の活発さに驚きを感じました。このような活動の中で、子供達と一

緒に過ごす時間が持てたことに感謝しております。分からないことが多く、戸惑うこともありましたが、OBの皆様、先輩方、諸先生方のご指導を頂きながら、無事一年を終えようとしています。ありがとうございました。

最後になりましたが、保護者の皆様にはPTA活動にご理解とご協力を頂き、本当にありがとうございました。PTAは会員の皆様があつての会であると思っています。これからも蕪崎工業高校PTA活動のために、ご協力をお願いいたします。

# PTA活動報告 (抜粋)

## 4月20日 第1回PTA役員合同会議

新役員52名が出席し、平成29年度第1回PTA役員合同会議を行いました。PTA総会に向けてPTAの年間行事について打合せをしました。



《PTA定期総会》

## 29日 PTA総会 各学年部会 授業参観 クラス懇談会

多数の保護者の皆さんが参加。昨年度事業・決算報告等、また今年度新役員や事業計画・予算の各案件等を全て承認いただきました。

## 5月19日 県高P連定期総会 (県立文学館)

## 6月1日 第1回PTAあいさつ運動

~5日

第1回のあいさつ運動を実施しました。生徒会本部役員の子供とPTA会長・副会長・各クラス委員長、女性部員、保健体育部員の延べ35名の保護者の方々に参加していただきました。

## 6月2日 クラブ後援会総会 (本校視聴覚室)

## 6月8日 第1回蕪工活性化合同会議

本校を活性化し、地域に親しまれる学校にすることを目的に「生徒代表」「PTA役員」「教員代表」の3者が一同に会して、話し合いを行いました。蕪工の未来像や今抱える問題の提起・意見交換で有意義な会となりました。



《関東高P連大会》

## 11日 蕪崎工業高校同窓会総会 (本校文化ホール)

## 24日 PTA研修会

今回のPTA研修会は、「学校と家庭以外の第3の居場所の必要性」をテーマに、NPO法人河原部社理事の松本恵子先生を講師に招き行われました。NPO法人河原部社は、「蕪崎市青少年育成プラザ『ミアキス』」の管理運営を行っており、中高生が過ごす「家庭」・「学校」に次ぐ「第3の居場所」として「何をしてもよい自由な空間」をプロデュースしています。

## 7月1日~ 交通事故違反03ヶ月運動

9月30日

期間中の火・金曜日に生徒指導部の保護者にご協力を頂き、通学路での交通マナー・安全指導を教員と一緒に行いました。登校の様子を見ることができ有意義でした。

## 7月7日 第63回関東地区高等学校PTA連合会大会 (神奈川大会)

~8日

「健全でたくましい心身と優れた知性を持ち、創造性に富み国際感覚豊かな青少年の育成」をメインテーマに横浜市パンフィコ横浜にて開催されました。本校からは瀧田教頭先生、村松副会長、五味副会長の3名が参加しました。



《全国高P連大会》

## 8月23日 第67回全国高等学校PTA連合会大会 (静岡大会)

~25日

大会メインテーマ「有徳の人づくり」、サブテーマ「未来のために行動する「一人」を育てよう」をスローガンに静岡県袋井市をメイン会場として活発な意見・情報交換が行われました。本校からは、高野校長先生、大木会長、三井副会長、横内副会長の4名が参加しました。

## 9月7日 第2回蕪工活性化合同会議

検討事項として「今年度の学園祭のクラス製作やパフォーマンスステージ、来年度の学園祭の日程等」について意見が交わされました。

## 10月6日 第2回PTA役員合同会議

役員59名が出席し、蕪工祭のPTA餅つき・PTAバザーと甘利山登山強歩大会の豚汁づくり及びPTAあいさつ運動の打合せをしました。



《蕪工祭餅つき》

## 13日 PTA餅つき (蕪工祭1日目)

早朝からPTA役員46名とPTA・OB2名の協力により、700食分の餅を作成し、生徒および先生方に食べて頂きました。生徒達からは、満面の笑みがこぼれていました。

## 14日 PTAバザー (蕪工祭2日目)

PTA役員37名によりバザーが実施されました。開店前から行列が出来る程の盛況で、保護者の皆様よりご協力いただきました遊休品約500点は開店約1時間で完売しました。今年の売り上げは91,100円でした。改めて皆様のご理解・ご協力に感謝いたします。

## 31日 甘利山登山強歩大会 (豚汁づくり、監察係)

PTA役員39名のご協力により、700食分の豚汁を作りました。ゴールした生徒や教職員に振る舞って大会を支援かつ盛り上げました。また、保健体育部員14名による監察を権池と甘利山展望台で行いました。天候に恵まれ、完走率97.9%という好結果となりました。

## 11月2日 第2回PTAあいさつ運動

~7日

朝の寒風の中、PTA会長・副会長・各クラス委員長・生徒指導部員・広報部員の延べ20名にて実施しました。朝の元気なあいさつで気持ちのいい一日が始まります。

## 12月1日 PTA広報委員会

PTA通信Vol.14発行に向けての編集会議を実施しました。

## 1月17日 第3回蕪工活性化合同会議

今年度の重点課題の実施状況・反省と次年度への課題提起がされました。

編集

後記

PTA活動を通し、普段家庭では見ることが出来ない子供達の一面を見ることが出来ました。忙しい中、先生方や保護者の皆様のご協力をありがとうございました。無事にPTA通信を発行できました事に感謝します。

PTA広報部長 渡辺真由美